

第21回沖縄振興審議会及び 沖縄政策協議会の開催について



沖縄振興審議会の様子

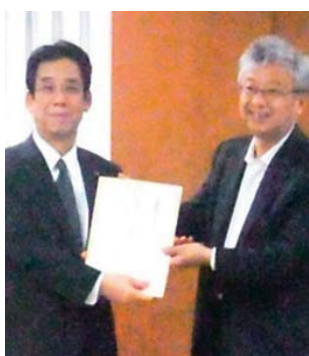
平成24年5月10日、「第21回沖縄振興審議会」が東京で開催されました。
まず、本年3月に可決成立した改正沖縄振興特別措置法及び跡地利用特措法の概要について、事務局から説明がなされました。

次に、改正沖縄振興特別措置法において、国が定めるものとされている「沖縄振興基本方針」の案について諮問され、審議の上、適当である旨の答申がなされました。また、併せて情報通信産業振興地域及び情報通信産業特別地区の指定についても諮問され、同じく適当である旨の答申がなされました。

答申を受けた川端沖縄担当大臣は、「今回の基本方針の案は、法律に魂を吹き込む極めて重要なもの。いよいよ自立に向けてのスタートを切れる体制



沖縄政策協議会の様子



伊藤元重会長から
川端大臣への答申手交

が整えられた。これからはいかに施策を具体化し、成果を挙げていくかというところにかかっており、我々としても全力で取り組んでまいりたい」と述べました。
翌11日、審議会の答申を受け、野田内閣総理大臣が「沖縄振興基本方針」を決定し、総理大臣官邸で開かれた「沖縄政策協議会」及びその後の閣議において、報告がなされました。

かりゆしウェアの普及・促進について

内閣府沖縄担当部局では、昨年同様5月1日から始まったクールビズ期間に合わせて、各省庁への共同購入案内や、職員による積極的な着用の呼びかけを通じ、かりゆしウェアの普及・促進に取り組んでいます。

5月10日には、仲井眞沖縄県知事とミス沖縄の崎山一葉さんによる川端沖縄担当大臣へのかりゆしウェア贈呈式や、沖縄県特産品展示販売会が内閣府庁舎内で行われました。

また、6月最初の閣議（6月1日）では、川端大臣の呼びかけにより、出席した全閣僚が「かりゆしウェア」を着用しました。



かりゆしウェアを受け取る川端大臣



販売会を視察



閣議においてかりゆしウェアを着用